様式９

（第９条第４項関係）

　　　　先使用権判定のための説明及び関係書類差出書

（下記項目に該当しない場合は「該当なし」，資料が無い場合は「資料なし。」と記載して下さい。）

1. 判定対象製品が①他者発明等に係る特許出願又は実用新案登録出願に係る発明又は考案の内容を知らないで自らその発明又は考案をし、又は他者発明等に係る特許出願又は実用新案登録出願に係る発明又は考案の内容を知らないでその発明又は考案をした者から知得して、②特許出願又は実用新案登録出願の際現に日本国内においてその発明又は考案の実施である事業をしている者又はその事業の準備をしていることについて、他者発明等に係る特許権又は実用新案権（出願段階である場合も含む）について先使用権を有するか否かについての判定を求める他者発明等

（1）特許第 号

（2）特開 -　　第　　　　号

　　・・・

1. 申請人が特許出願に係る発明又は考案の内容を知らないで自らその発明又は考案をし、又は他者発明等に係る特許出願又は実用新案登録出願に係る発明又は考案の内容を知らないでその発明又は考案をした者から知得したことについての説明及び資料
2. 判定対象製品及び同等品の日本国内における製造・流通の実態に関する説明及び資料

（1）製造地

（2）製造期間（製造のための準備期間も含む）

（3）製造数

（4）判定対象製品と同等品との差異

（5）その他、製造のための準備の状態

（6）販売先（顧客層）

（7）販売地

（8）販売期間

（9）販売数